

## 歴史の学習効果を高める デジタル・アーカイブの活用法



池尻 良平

### 抄録

本稿では、近年整備が急速に進んでいる歴史のデジタル・アーカイブに焦点を当て、その特徴といくつかの事例を紹介した上で、歴史的思考力を育成する際にどのように活用することでどのような効果があるかについて検討する。

### <キーワード>

デジタル・アーカイブ、歴史、歴史的思考力、教授法、デジタル教材

### 1 はじめに

歴史教育における目標は国ごとによってさまざまであるが、大きくは(1)事象の記憶と(2)歴史的思考力の育成の2つに大別される。その中でも近年特に重要視されているのが歴史的思考力の育成である。実際、中学校学習指導要領解説社会編(2008)では「様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる」という目標が掲げられ、高等学校学習指導要領解説地理歴史編(2009)でも諸資料を活用した上で「歴史的思考力を培う」という目標が掲げられている。

一方で1990年代以降のインターネットの普及と、デジタル・アーカイブの整備により、従来の板書と紙の資料だけでは困難だった教育方法が可能になりつつある。そこで本稿では、近年急速に整備されつつある歴史のデジタル・アーカイブに焦点を当て、歴史的思考力を育成しようとする際にどのように活用することでどのような効果があるのかを検討していく。

### 2 歴史のデジタル・アーカイブの特徴

近年、さまざまな国や機関が多くの一次史料をデジタル・アーカイブ化し、それらをインターネット上で公開するようになっており、従来では困難だった各国の一次史料の閲覧、ダウンロードが可能になっている。歴史学

習の基礎として一次史料の活用は不可欠であるが、従来は教師の事前準備や副教材に頼る部分が大きく、生徒が史料に触れられる環境には大きな制約があったといえる。ところが、デジタル・アーカイブの整備と資料の公開によって、教科書や資料集、近隣の図書館にある資料の数や種類に制限されず、教師・生徒ともにより多くの資料に触れられるようになってきているといえる。

また、アーカイブ化されているデジタル資料も、文字資料だけでなくさまざまな形態がある。例えば、公文書や当時の新聞等の文字資料に加え、絵や風刺画やポスター等の絵画資料、当時使われていた地図資料、時代は限られるが当時の姿をそのまま残した写真・映像資料、当時の音楽や音声等の音源資料、さらに当時の状況について直接語ってもらっているオーラル・ヒストリーの音源資料等が挙げられる。なお、以下でこれらのデジタル・アーカイブの代表的なサイトを紹介していくが、アーカイブ化されている資料についてはここでは詳細に紹介できないため、実際にサイトにアクセスしつつ本稿を読まれることを強くお勧めする。

### 3 歴史のデジタル・アーカイブの事例紹介

最も広範囲な資料を収集していて、かつ使用しやすいデジタル・アーカイブのサイトとしては、UNESCOとアメリカ議会国会図書館が運営する“World Digital Library”(http://www.wdl.org/en/)がある(図1)。このサイトでは世界各国・各時代の本、ジャーナル、新聞、手稿、地図、絵、写真、音源、動画等、2012年時点で約6400点の資料がアーカイブ化・公開されている。さらに、「世界の地域」「時代」「トピック」「資料タイプ」といったカテゴリーをクロスした状態で検索できるため、あるトピックに関する特定の時代・地域に関する資料を可視的に提示してくれる点が特徴である。

また、近年では各国単位で大量かつ多様な資料をデジタル・アーカイブ化し、公開を進めているものが多い。例えば、日本の国立国会図書館のサイト「国立国会書

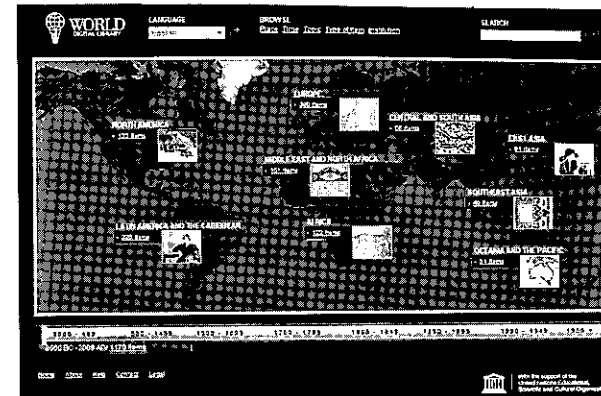


図1 World Digital Library のサイト

館デジタル化資料」(http://dl.ndl.go.jp)では、江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍に関する貴重書・準貴重書約7万点をインターネット上で公開している。また、同サイトでは明治期以降に発刊され、著作権処理が完了した図書・雑誌約31万点や、明治・大正時代の街並、人物、行事、戦争、災害等を写した写真帖約400冊、1900年初頭～1950年頃の落語、長唄、管弦楽、歌謡曲、講演等の歴史的音源約600点についてもインターネット上で公開している。これらの資料のうち明治期以降の資料や出版年が明らかになっていないものについては国立国会図書館内でのみの公開になっているが、実際の資料をそのまま見たり聞いたりできる点が大きな特徴である。

同様にアメリカ合衆国のLibrary of Congressのサイト“Digital Collections & Services”(http://www.loc.gov/library/libarch-digital.html)でも、文書、絵、写真、音源、映像等の資料をインターネット上で公開している。さらに「アメリカの歴史」「スポーツ・娯楽・レジャー」「地図・地理」「科学・技術・ビジネス」など、細かいトピックで分けられたページ(http://www.loc.gov/topics/)も作られており、教えたい歴史の場面に沿って検索できる点が特徴である。

さらに、資料の形態に特化したデジタル・アーカイブも多数ある。例えば、地図資料に特化したデジタル・アーカイブのサイトとしては“Old Maps Online”(http://www.oldmapsonline.org)があり、地域・年代を絞ることが出来る。また、オーラル・ヒストリーに特化したデジタル・アーカイブのサイトとしては「NHK戦争証言アーカイブス」(http://www.nhk.or.jp/shogen archives/)があり、太平洋戦争にかかわった人々のインタビューを聞くことができる。

デジタル・アーカイブの紹介については、本稿の参考資料にもまとめているので、そちらも参照していただきたい。

### 4 歴史的思考力とは何か

次に、歴史的思考力の育成に対してデジタル・アーカイブがどう効果的に活用できるかを検討する前に、歴史的思考力とは何かについて整理したい。1980年代以降、歴史的思考力がどのようなものなのかについての研究が活発に行われ、さまざまな特徴を持つことが明らかにされた。それらを包括的に整理しているのがDrie & Bostel(2007)のレビュー論文である。彼らは歴史的思考力に関する多くの先行研究を調査した上で、その中心的な能力として“historical reasoning”(「歴史的な理由付け」)を挙げている。これは、「歴史的な現象を描写し、比較し、説明するために過去の情報を組織化させる活動である」と説明されているが、この「歴史的な理由付け」は以下の6つの要素と関連して行われると主張している。

#### ①歴史的質問

歴史的事象や過去に関する史料について、描写的、因果的、比較的、評価的な質問を行うこと

#### ②文脈化

歴史的な事象、物体、声明、文書、絵画を時間的、空間的、社会的文脈の中に置くこと

#### ③史料の使用

質問に関する史料の有効性や信頼性を評価することや、歴史的質問に答えたり、過去に関する主張の根拠を提示するために史料を選び、解釈し、情報の裏付けを取ることを

#### ④議論

反対意見や異なる解釈の可能性を意識しつつ、過去に対する意見を出したり、議論を聞いたり証拠を用いて支持をすること

#### ⑤本質的な概念の使用

歴史的事象、構造、人物、過去についての情報が組織化された期間を表す概念を用いること

#### ⑥メタ概念の使用

歴史的な変化のプロセスを描写すること、歴史的な事象を比較すること、歴史的な出来事を説明すること、史料を使うこと

以下では、このDrie & Bostel(2007)が述べている歴史的思考力のモデルを採用し、デジタル・アーカイブが歴史的思考力の育成に対してどのような効果があるかを検討していく。なお本稿では、デジタル・アーカイブは歴史的思考力の6つの要素のうち「歴史的質問」「文脈化」「史料の使用」の3つに対して特に効果があると考えている。次節では特にその3つに焦点を当てつつ、デジタ

IKEJIRI, Ryohei: 東京大学大学院学際情報学府(東京都文京区本郷 7-3-1)

ル・アーカイブを使うことの効果と効果的な教授法について詳述していく。

## 5 デジタル・アーカイブを活用した教授法

### (1) 「歴史的質問」に対するデジタル・アーカイブの効果と教授法のポイント

生徒の歴史的な思考は、教師が行う歴史的質問から発する。例えば「歴史的な事件Aを起こした原因は何か?」という歴史的質問を行った場合、証拠となる資料を使って答えさせることで生徒の歴史的思考力を高めさせることができる。ところが、証拠として使える資料が限定されている状態では、歴史的質問も限定的になるという問題点がある。これに対し、デジタル・アーカイブは教科書や資料集に載せられている資料より多様な資料を保有しているため、教師は事前に議論させたいテーマと関連する歴史的資料を多様な観点から収集することができ、それによりユニークな歴史的質問が作成されうると考えられる。

### (2) 「文脈化」に対するデジタル・アーカイブの効果と教授法のポイント

歴史的事象に対して多面的・多角的に考察させるには、当時の文脈に関する資料をどれだけ多様に提供できるかが鍵となる。Lee, Dickinson & Ashby (1997) の研究によると、生徒はある歴史上の行動原因に対して初期の段階では一般的なステレオタイプから判断したり、過去の状況や価値観を現代のものと同じ視する傾向にあることがわかっている。これに対し、デジタル・アーカイブは豊富で多面的な情報を提供してくれるため、当時の文脈や価値観をより詳細に描かせる教材として効果的に機能しうると考えられる。例えば、当時の人々や街並が写っている写真を見せることで現代との差異を認識させたり、風刺画や当時の新聞の記述から市民目線の考えや価値観を推察させることができる。また、各国のデジタル・アーカイブがインターネット上で公開されているため、ある歴史的な事件に対する各国の考え方の差異を認識させることも、多面的・多角的に考察させる教授法としては効果的である。

### (3) 「史料の使用」に対するデジタル・アーカイブの効果と教授法のポイント

学習指導要領でも触れられているように、歴史学習の際にはさまざまな資料を活用させることに加えて、必要な資料を選択させたり、批判的に吟味させた上で有効に活用させることが重視されている。歴史的思考力に関連

させて考えると、ある歴史上の行動原因や変化の原因について判断させる際、当時の各資料の信頼性を吟味させた上で根拠となる資料とセットで意見を表現させることが重要となる。これに対し、デジタル・アーカイブは多様な形態の資料があるため、信頼性についての議論も起こりやすい。さらに、Kohlmeier(2004)の研究によると、「この文書は何を書いているのか」、「この文書はどのように書かれているのか」、「この文書はなぜ書かれたのか」の3つの質問を行うことで、生徒が史料を批判的に評価したり、解釈する活動が促されることもわかっている。例えば、ある歴史的な事件の原因を当時の新聞に書かれていることを証拠として生徒が使った場合、上述した質問を行った上で、他者や他国等他の立場からの資料を提示することで、史料そのものに対する批判的な見方を促すことができると考えられる。

### (4) 「議論」「本質的な概念の使用」「メタ概念の使用」に対するデジタル・アーカイブの効果

直接的ではないにせよ、デジタル・アーカイブは「議論」「本質的な概念の使用」「メタ概念の使用」に対しても効果はある。例えば、建設的な「議論」を行わせる際、デジタル・アーカイブは根拠となる資料を豊富に選択させられる点で効果的である。また、「本質的な概念の使用」を促すには当時の豊富な資料によって具体的なイメージを培わせることが必要であるし、「メタ概念の使用」で挙げられているプロセスの描写、比較、説明の際にも複数の資料は必要となる。

### (5) デジタル・アーカイブとオンライン上での議論の親和性

また、写真、音源、映像等多様な資料形態を持つデジタル・アーカイブを用いて議論させる際は、オンライン上で議論を展開させることが有効であると考えられる。例えば、アムステルダム4e Gymnasiumでは、FacebookというSNS上で歴史のテーマ別にサイトを作り、年代を示すタイムラインに沿って写真や動画を貼り付けさせたり、その説明を記入させる世界史の授業を行っている(例えば「マゼランの航海」を作成したサイトは、<http://www.facebook.com/MagellansVoyage>で閲覧が可能である)。この取り組みでは、デジタル・アーカイブなどの多様な資料を歴史の構築や説明の根拠として生徒に容易に貼り付けさせることができ、可視的かつ建設的に歴史の流れを構築させられる上にコメント欄を通して議論を展開することも可能となっている。このように、デジタル・アーカイブとオンライン上での議論の親和性が高い点は留意しておくべきことである。

## 6 おわりに

歴史のデジタル・アーカイブは、歴史的思考力を育成する教材としてさまざまな点で効果的であるといえるが、その際に重要となるのは教師の目である。生徒の学力によっては、教師が数点の資料をあらかじめ印刷して見せることが有効な場合もあれば、教師がアーカイブの範囲を指定した上で生徒にアクセスさせ、資料を自分たちで自由に選択できるようにしておくことが有効な場合もある。今後は、実際の歴史学習の活動場面において、歴史のデジタル・アーカイブを活用する実践研究を行うことが重要といえる。

### 【参考文献】

\*参考文献は著者のアルファベット順に掲載。

- なお、URLの最終確認日は全て2012年10月12日。
- Educational Psychology Review, Drie, V, J. & Boxel, V, C., 2007, Historical Reasoning: Towards a Framework for Analyzing Students' Reasoning about the Past, 20(2), 87-110
- Het 4e Gymnasium & creative agency THEY Amsterdam, 2012, Magellan's Voyage around the world, <http://www.facebook.com/MagellansVoyage>
- Social Education, Kohlmeier, J., 2004, Experiencing World History through the Eyes of Ordinary Women, 68(7), 470-476
- International Journal of Educational Research, Lee, P., Dickinson, A., & Ashby, R., 1997, 'Just Another Emperor': Understanding Action in the Past, 27(3), 233-244
- 文部科学省, 2008, 中学校学習指導要領解説社会編. [http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afidfile/2011/01/05/1234912\\_003.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afidfile/2011/01/05/1234912_003.pdf)
- 文部科学省, 2009, 高等学校学習指導要領解説地理歴史編. [http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afidfile/2011/07/22/1282000\\_3.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afidfile/2011/07/22/1282000_3.pdf)

### 【歴史に関するデジタル・アーカイブ】

- World Digital Library (<http://www.wdl.org/en/>)
- UNESCOとアメリカ議会国会図書館が運営し、世界各国・各時代の本、ジャーナル、新聞、手稿、地図、絵、写真、音源、動画等、2012年時点で約6400点の資料をアーカイブ化・公開している。

### Europeana

(<http://www.europeana.eu/portal/>)

ヨーロッパの約1500の機関が協力し、2012年時点でヨーロッパにおける2000万点以上の画像、文書、音源、映像のデジタルコンテンツをパブリックドメインとしてアーカイブ化・公開している。

### 国立国会図書館デジタル化資料

(<http://dl.ndl.go.jp/>)

日本の国立国会図書館が運営し、貴重書・準貴重書、図書・雑誌、歴史的音源、写真帖等の資料を多数アーカイブ化・公開している。

### Library of Congress

(<http://www.loc.gov/library/libarch-digital.html>)

アメリカ合衆国議会が運営し、アメリカ史を中心とした文書、絵、写真、音源、映像等の資料を多数アーカイブ化・公開している。

### The National Archives

(<http://www.nationalarchives.gov.uk/records/our-online-records.htm>)

イギリス政府が運営し、イギリス史を中心とした資料を多数アーカイブ化・公開している。カテゴリごとに選択できるようになっており、写真や絵画と説明がセットで閲覧できる。

### NHK戦争証言アーカイブス

(<http://www.nhk.or.jp/shogenarchives/>)

NHKが運営し、2012年時点で太平洋戦争に関するインタビュー・データを約800点アーカイブ化・公開している。インタビューの様子はチャプターごとに動画で見ることができる。また、再生テキストも用意されている。

### Old Maps Online

(<http://www.oldmapsonline.org/>)

英国ポーツマス大学とスイスのKlokian Technologiesにより開発されたサイトで、Google Earthの世界地図をもとに現在の地域をクリックしたり、年代を示すスライドバーで時代を絞ることにより、1000年から20世紀までの世界各地の古地図を表示させることができる。